

是正報告書（記載例）

令和 ○年 ○月 ○日

労働基準監督署長 殿

事業場名 ○○市○○町○○番地○○

代表者職氏名 ○○株式会社

事業場所在地 代表取締役 ○○○○

令和 ○年 ○月 ○日 貴署 ○○○○ 監督官の監督指導の際、指摘を受けた事項について、下記のとおり是正しましたので報告します

記

1 使用停止等命令又は是正勧告事項

法条項等 (番号)	是正の状況	是正年月日
労基法第 15 条第1項	労働条件通知書を作成し、交付しました。(別添のとおり) ※「今後」の場合…労働者を雇い入れた際は労働条件を書面で明示します。	○年○月○日
労基法第 24 条第1項	賃金控除協定を締結しました。 (別添のとおり)	○年○月○日
労基法第 32 条第1項、 第2項	協定を締結し、監督署に届け出ました。(別添のとおり)	○年○月○日
労基法第 37 条第1項	不足額を計算し、支払いました。 (別添のとおり)	○年○月○日
労基法第 89 条第1項	就業規則を作成し、監督署に届け出ました。(別添のとおり)	○年○月○日
安衛法第 66 条第1項	労働者○名が定期健康診断を受診しました。(別添のとおり) (または)○月○日に受診予定です。 (別添のとおり)	○年○月○日
安衛法第 66 条の 4(安衛 則第 51 条の 2)	有所見者について、地域産業保健センターを利用し、医師の意見聴取を行いました。 (または)次回の健康診断より意見聴取を行います。	○年○月○日

* 記載注意

- 「法条項等(番号)」「違反事実」欄は是正勧告書、使用停止等命令書の要点を記載してください。
- 「是正の状況」欄は具体的に次のように記載してください。
(例)2.8トン天井クレーンのフックに外れ止め装置を取り付けました。
- 報告は是正期日後遅滞なく報告してください。
なお、使用停止命令書に基づくものについては、当該違反が是正された場合に報告して下さい。
- 設備関係の是正をした場合には報告書になるべく写真を添えてください。
賃金、退職金、解雇予告手当等を支払っては是正した場合には、領収証等を添付して下さい。

2 点検制度

設備・機械の名称	点検箇所	点検時期 (点検頻度)	点検者職氏名	補修確認者の職氏名	点検記録簿 記入者職氏名
外部足場	床面の整頓 手すり・幅木 水平ネット	作業開始前	現場代理人 〇〇 〇〇	作業員 ×× ××	作業員 △△ △△
溶接棒ホルダ —	溶接棒ホルダ —	作業開始前	工場長 〇〇 〇〇	職長 ×× ××	職長 ×× ××

* 記載注意

1. 点検制度についての報告は、是正報告書の「法条項等欄又は使用停止等命令書の「番号」欄に□印の付けてある事項について報告してください。
2. 「点検箇所」欄は是正報告書、使用停止等命令書の「違反事実」についての点検箇所を具体的に記入してください。

3 指導事項

指導事項	改善の状況	改善年月日
労働時間管理の適正化について	〇年〇月より、〇〇（タイムカード、ICカードの導入など実際に行った対応）により、労働時間を適正に把握するようにしました。（〇月分の実績は、別添のとおり）	〇年〇月〇日
過重労働による健康障害の防止について	〇〇（事前申請制の導入、ノー残業デイの導入、業務の分担、外注による業務量の削減等実際に行った対応）を行うことにより、〇月の時間外・労働時間数を80時間（45時間）以内にしました。（別添のとおり）	〇年〇月〇日
年次有給休暇の積極的な取得について	〇〇（計画的付与制度や時間単位年休制度の導入、取得週間の設定等実際に行った対応）により、積極的な取得を行います。	〇年〇月〇日

* 記載注意

1. 「指導事項」欄は指導票の要点を記載してください。

この様式は、福井労働局のホームページからダウンロードいただけます。

(URL) https://jsite.mhlw.go.jp/fukui-roudoukyoku/newpage_00213.html

…福井労働局トップページから「お役立ち情報」欄の「法令・様式集」をクリック

